






研究者名※	横井孝志 YOKOI Takashi	学位※	教育学博士
所属※	家政学部 被服学科	職名※	教授
連絡先	yokoit@fc.jwu.ac.jp		
URL	http://www2.jwu.ac.jp/kgr/jpn/ResearcherInformation/ResearcherInformation.aspx?KYCD=00011920		
researchmap※	https://researchmap.jp/Takashi-Yokoi		
研究分野※	生活科学、健康・スポーツ科学、福祉工学、人間工学、システム科学		
研究キーワード※	感覚官能計測評価、人体形態計測評価、動作計測評価、生理計測評価、人間拡張		
共同研究・競争的資金等の研究課題	人間工学の知識を生かした商品開発 アクセシブル社会への実装を加速するための国際標準化 人間生活工学、健康福祉工学に関する研究		
社会貢献・産学官連携活動等	人間工学分野、福祉工学分野、機械工学分野の産業標準化活動に従事。 企業との共同研究、企業と連携した商品開発		
受賞歴	Top10%査読者賞 日本人間工学会 2021. 工業標準化貢献者表彰(経産省産業技術環境局長表彰) 2010. 大島正光賞 日本人間工学会 2004. 日本バイオメカニクス学会 学会賞 1996		

研究領域	バイオメカニクス、運動生理学、人間工学、感性工学、ユニバーサルデザイン	(SDGs)	  
研究テーマ※	人間特性の解明と製品・環境設計および人間拡張の技術への応用		
概要※ (概ね1000字以内) (写真・グラフ等自由)	<p>【研究の背景・目的・内容】 幼児、高齢者、障害者を含む我々生活者が安全、快適で効率よく、健康的な生活を実現できるためには、適正な生活製品や生活環境を提供するとともに、人間の心身機能を維持・改善し、拡張することが必要不可欠である。このような課題を解決するため、人間の形態、動作、生理、心理特性を複合的に計測・評価し、人間特性を解明する研究や、これを様々な生活製品や生活環境の設計や人間の機能拡張に応用する研究を実施している。生活製品については化粧品、衣服、シューズ、家具、文具、福祉機器などを、生活環境については居住環境、オフィス環境などを対象にしている。心身機能の維持・改善や拡張については、動作機能、生理機能、感覚機能などを対象としている。</p> <p>【応用例、研究の展望】 人間の形態、動作、生理、心理特性を複合的に計測した結果をもとに、生活製品・環境を評価する技術、我々の心身機能や心身拡張性を評価する技術を開発することができる。人間工学、感性工学の視点からの生活製品・環境の設計や、ユニバーサルデザイン、高齢者障害者支援機器の開発などに役立つ。</p> <p>【研究方法の特色】 この研究では、人間の形態、動作、生理、心理、感覚、知覚特性を複合的に計測・評価する点、人間の寸法、形態、姿勢、動作、生理の特性と心理、感覚、知覚の特性の関連性を明らかにする点が特色である。</p>		
本研究関連特許・論文等	<ul style="list-style-type: none"> ・動脈壁硬度評価システム、生体等多変量時系列データ評価法及び装置などに関する特許 ・衣服ボタンの形状が高齢者のボタン掛けはずしにおよぼす影響などに関する学術論文 		
共同研究・外部機関との連携への期待	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業技術総合研究所、東京都産業技術研究センター ・ 人間生活工学研究センター、共用品推進機構 		